

事業年度 4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日 3月31日
中間配当金受領株主確定日 9月30日
定時株主総会 毎年6月
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日鋼町1-1
 電話 0120-232-711 (通話料無料)
 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所 名古屋証券取引所
公告の方法 電子公告により行う
 公告掲載URL <https://www.isewan.co.jp/>
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、中日新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

単元未満株式の買取・買増制度のご案内

当社株式の証券市場でのお取引は100株（1単元）単位となっており、単元未満株式（1～99株）を市場で売買することはできません。当社では、このようなご不便を解消するため、「単元未満株式買取請求」・「単元未満株式買増請求」を採用しております。

■ 単元未満株式の買取・買増制度の概要

買取制度: ご所有の単元未満株式を当社に買取erよう請求できる制度です。
 (例) 当社株式を30株ご所有の場合、その30株を市場価格で当社に売却し、代金を受領する。

買増制度: ご所有の単元未満株式を1単元（100株）の株式にするために必要な数の株式を買増すことを当社に請求できる制度です。
 (例) 当社株式を30株ご所有の場合、70株を市場価格で当社から購入し、100株にする。

ご連絡先: 三菱UFJ信託銀行 証券代行部 (フリーダイヤル) 0120-232-711



<https://www.isewan.co.jp/>

当社ホームページもぜひ、ご覧ください。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

第97期 中間報告書

2019年4月1日から2019年9月30日まで



伊勢湾海運株式会社

証券コード 9359

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当社グループの第97期上半期（2019年4月1日から2019年9月30日まで）の事業概況についてご報告させていただきますので、ご高覧のほどお願い申し上げます。

なお、中間配当金につきましては、至る11月11日に開催されました取締役会の決議により1株につき11円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、従来に増してご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

代表取締役社長

後藤 正三

■当第2四半期連結累計期間の事業の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用情勢や所得環境の改善などを背景に全体としては緩やかな回復基調で推移しましたが、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の景気減速などにより、先行きは不透明な状況となっております。

名古屋港における物流業界の輸出入貨物におきましても、不安定な中国経済等の影響により、減少傾向となりました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、輸出鉄鋼製品等の取扱貨物量が伸び悩んだことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は249億13百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

利益面におきましては、営業利益は13億94百万円（前年同期比7.5%減）、経常利益は16億42百万円（前年同期比2.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億32百万円（前年

同期比11.9%減）となりました。

今後のわが国の経済は、雇用情勢の改善や高水準な企業収益の持続が期待されるものの、相次ぐ自然災害や消費税率引上げ後の消費者マインドの動向や長期化する米中貿易摩擦等の影響により国内の経済状況を押し下げる懸念が存在しており、先行きは引き続き不透明な状況が続くと予想されます。

このような情勢のもと、当社グループといたしましては、物流業界の貨物の荷動きにも不透明感が増す状況下ではありますが、情報収集の更なる強化を図り、これまで築き上げてきた国内外のネットワークを強みとして、お客様からお引き受けした大切な貨物を日本・世界の各地へ“より早く、より経済的に、より確実に”お届けできるようサービスを高めていく所存でございます。

株主の皆様におかれましては、従来に増してご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第2四半期連結財務諸表

連結貸借対照表

科目	当第2四半期 連結会計期間末 (2019年9月30日)	前連結会計年度末 (2019年3月31日)
(資産の部)		
流動資産	17,837,477	17,755,703
現金及び預金	9,226,729	8,862,896
受取手形及び売掛金	7,608,491	7,904,793
その他	1,011,435	1,014,125
貸倒引当金	△ 9,178	△ 26,112
固定資産	27,943,906	27,482,236
有形固定資産	21,696,842	21,197,887
建物及び構築物（純額）	7,036,919	7,138,860
機械装置及び運搬具（純額）	954,145	833,045
土地	12,972,993	12,693,643
リース資産（純額）	94,313	100,303
建設仮勘定	-	200,880
その他（純額）	638,471	231,155
無形固定資産	40,999	37,483
その他	40,999	37,483
投資その他の資産	6,206,064	6,246,865
投資有価証券	3,507,364	3,496,309
出資金	1,660	1,660
長期貸付金	1,060,564	1,070,764
繰延税金資産	1,114,034	1,141,887
その他	569,741	592,070
貸倒引当金	△ 47,299	△ 55,825
資産合計	45,781,383	45,237,940

(単位：千円)

科目	当第2四半期 連結会計期間末 (2019年9月30日)	前連結会計年度末 (2019年3月31日)
(負債の部)		
流動負債	7,128,301	7,299,611
買掛金	3,535,566	3,587,287
短期借入金	63,060	63,060
1年内返済予定の長期借入金	657,442	685,198
リース債務	170,162	53,038
未払法人税等	521,748	796,935
賞与引当金	859,443	881,909
その他	1,320,878	1,232,181
固定負債	4,547,038	4,575,063
長期借入金	432,096	752,595
リース債務	371,099	73,361
退職給付に係る負債	3,284,100	3,249,139
資産除去債務	221,119	218,569
その他	238,622	281,398
負債合計	11,675,339	11,874,674
(純資産の部)		
株主資本	32,481,811	31,734,635
資本金	2,046,941	2,046,941
資本剰余金	1,464,060	1,464,060
利益剰余金	30,189,047	29,441,818
自己株式	△ 1,218,237	△ 1,218,184
その他の包括利益累計額	529,548	586,893
その他有価証券評価差額金	831,600	841,607
為替換算調整勘定	△ 247,622	△ 176,957
退職給付に係る調整累計額	△ 54,428	△ 77,755
非支配株主持分	1,094,683	1,041,736
純資産合計	34,106,043	33,363,265
負債・純資産合計	45,781,383	45,237,940

連結損益計算書

科目	当第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	前第2四半期連結累計期間 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)
売上高	24,913,590	25,398,166
売上原価	19,470,596	19,893,042
売上総利益	5,442,993	5,505,124
販売費及び一般管理費	4,048,233	3,997,026
営業利益	1,394,760	1,508,097
営業外収益	256,837	222,974
営業外費用	9,205	123,316
経常利益	1,642,392	1,607,755
特別利益	61	166,036
特別損失	27,535	13,893
税金等調整前四半期純利益	1,614,918	1,759,898
法人税等合計	510,715	538,427
四半期純利益	1,104,202	1,221,470
非支配株主に帰属する四半期純利益	71,804	48,990
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,032,398	1,172,480

(単位：千円)

連結キャッシュ・フロー計算書

科目	当第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	前第2四半期連結累計期間 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,539,774	1,902,266
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 398,309	△ 333,713
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 744,805	△ 742,600
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 57,730	△ 89,022
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	338,928	736,930
現金及び現金同等物の期首残高	8,735,527	7,216,455
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,074,455	7,953,385

(単位：千円)

第2四半期財務ハイライト（連結累計期間）



